

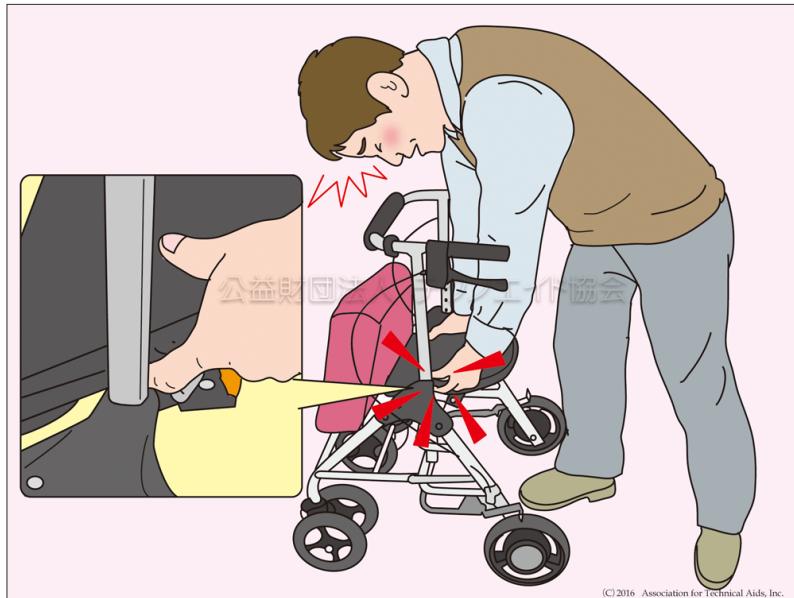
# 福祉用具ヒヤリハット情報

Case : 315

## 座面高さ調整時に、フレームの隙間に指を挟みそうになる

### 場面の説明

歩行器の座面の高さを調整しようとして、指を挟みそうになった



利用シーン 移動

主な利用場所 その他

介護保険の種目 歩行器

分類コード(CCTA95) 120606(歩行車)

介護テクノロジー

二次元バーコード



### 解説

歩行器の座面を調整する際の指の持つて行き方が悪く、挟みそうになった事例です。  
歩行器の構造や機構によるところが多く、説明書通りの調整方法で行えば危険は少なくなります。  
ただし、実際には説明書を見ずに使われることが少なくなく、メーカーレベルでの工夫も求められます。

### 参考要因

人：説明書にある安全な調整方法を知らないで我流でやろうとした  
モノ：指を挟み込みやすい構造や機構だった  
環境：十分な明るさがなく、細部が見えにくかった  
管理：メーカーからの注意喚起が不足していた